

8 月 定 例 教 育 委 員 会 会 議 録

- 1 開 催 日 令和2年8月6日（木）
- 2 開 催 場 所 新館10階 大会議室
- 3 出席した委員 小南教育長、廣岡委員、播委員、坂元委員、土屋委員
- 4 出席した職員 高井教育総務部長、山本教育指導部長、
杉本教育指導部次長、神吉教育指導部学校教育担当参事、
稲岡教育総務課長、福島社会教育・スポーツ振興課長、
松尾学校教育課長、尾崎学校教育課副課長
中川教育総務課副課長
- 5 傍 聴 者 13人
- 6 議 事 の 要 旨
 - 開 会 午後1時30分
 - 会議録署名委員指名のこと
廣岡委員に決定
 - 会議公開の可否決定のこと
全ての議事を公開することに決定

(協議事項)

1 令和3年度使用義務教育諸学校教科用図書採択について
(教育指導部参事から説明)

教育長 : 採択にまつわる協議に先立ち、各委員から質問や意見等はあるか。

委員 : 展示会のアンケートを精査する中で、「ある出版社の教科書を展示している教育委員会は恥ずかしい」という意見があった。制度として、全ての教科書会社の教科書を展示することとなっているため、展示するかどうかを判断する余地はない。また、「展示会について、もっと広く市民に周知すべき」という意見もあったため、制度や目的を明確に示した上で、より多くの方に知っていただけるよう周知方法等について検討してもらいたい。

委員 : 先の意見に加えて、保護者以外の方への周知方法について、特に検討してもらいたい。

委員 : 教科書をしっかり読み込むために、資料等についてももう少し早く教育委員の手元に届くようにしてもらいたい。

・中学校用教科用図書

【道徳】 廣濟堂あかつきの教科用図書採択することに決定

委員 : 加古川市が取り組んでいるいじめという課題に関して、一定の記載があることを、評価の一つの観点とした。

廣濟堂あかつきの教科書は、別冊の「いじめを許さない 私たちの心」においてしっかりと記載されており、別冊になることによって、教科書と並べて使用しやすい。

学研教育みらいの教科書は、巻頭の「マイプロフィール」において、授業前後の自身の成長や変化を見ることができて良い。

日本教科書の教科書は、神戸市出身の福島先生についての記載があり、兵庫県で使用する教科書としては良い。

東京書籍の教科書は、各学年において、「いじめのない世界へ」という記載内容があったが、心情円については、使用の際に教員に工夫が求められると感じた。

教育出版の教科書は、いじめの教材が少ないように感じたが、「学びの道しるべ」については、学びを深める効果があると感じた。

光村図書の教科書は、巻末の「学びの記録」が振り返りに有効で、教員も指導しやすいと感じた。

採択については、廣濟堂あかつき及び日本文教出版を推薦する。

委員： 道徳については、自分自身の中で深く考えることと、周りの考えを聞くことが大切で、その両立のためには、読み物が多すぎない方が効果的であると考えた。その中で、日本文教出版の教科書は、いじめについてもしっかりと取り上げられている。また、自分の思いや考えをまとめる「書く活動」も考えを深める上で重要であるが、日本文教出版のノートの配置は、使用しやすく、優れていると感じた。

委員： 加古川市においては、いじめの問題について考えることは必須であり、その点において、日本文教出版の教科書では、よく解説されていると感じた。

しかし、人権等を含めた全体のバランスを考えると、廣済堂あかつきの教科書が優れていると感じた。

委員： 学研教育みらいの教科書は、スマートフォン等現代的な課題について取り上げられており、評価できる。

日本文教出版の教科書は、ノートが使用しやすく、廣済堂あかつきの教科書は、全体的によくまとまっている。

特に、教育出版の教科書は、いじめの捉え方について視野を広げることができると感じたため、推薦したい。

教育長： 各教育委員から推薦があった廣済堂あかつき、日本文教出版、教育出版の教科書に絞って、意見を伺いたい。

委員： 現在は、廣済堂あかつきの教科書を使用しており、生徒や教員にとっては同じ出版社の方が使用しやすいという一面もある。

委員： 廣済堂あかつきの教科書は、「道徳ノート」の前半が資料になっており、使用しにくいと感じた。また、いじめについては最重要視すべきという観点から考えても、日本文教出版の教科書を推薦する。

委員： 教育出版の教科書を一番に推薦したが、日本文教出版及び廣済堂あかつきの教科書についても採択に値する内容である。

教育長： 使用する教科書について、継続性は重視すべきである。また、廣済堂あかつきの教科書においては、「語りかける目」として阪神淡路大震災の際の警察官の手記が記載されており、兵庫県に住む中学生にぜひ読んでもらいたい。以上のことから、廣済堂あかつきの教科書を推薦するがいかがか。

委員： 継続性と全体のバランスにおいて廣済堂あかつきの教科書が推薦される点は理解できる。ただし、別冊ノートの使用については、教員が工夫し、最大限活用できるように取り組んでももらいたい。

教育長：別冊ノートの使い方については、各学校において十分配慮して使用することとし、「特別の教科 道徳」は、廣済堂あかつきを採択するということが良いか。

各委員：（異議なし）

教育長：「特別の教科 道徳」については、廣済堂あかつきの教科用図書を採択することに決定する。

【数 学】啓林館の教科用図書を採択することに決定

委員：東京書籍の教科書は、巻末カードや付録が使用しやすいと感じた。また、3年生の教科書に兵庫県の入試問題がそのまま掲載されている点も良い。

大日本図書の教科書は、各章の振り返りがよくできており、力を伸ばす効果があると感じた。

学校図書の教科書は、プログラミングについては詳しく記載されていたが、巻末の「アイデアボード」の使用については、教員に工夫が求められると感じた。

教育出版の教科書は、ノートの取り方についての記載が適切な配置となっている点が良かった。

日本文教出版の教科書は、計算問題において穴埋め式が多く、物足りない生徒がいるのではないかと懸念される。

啓林館の教科書は、一番バランスよくまとまっていると感じた。また、分冊になっている点も、使い勝手が良く、推薦する。

数研出版の教科書は、啓林館と同様に、3年次において1、2年次の振り返りができる点が使用しやすく、啓林館に次いで推薦したい。

委員：数学においては、集中するために見やすさが必須であるが、東京書籍、教育出版、啓林館及び数研出版の4社は見やすいと感じた。

その中で、振り返りがあるのが啓林館及び数研出版であり、全体的に最もわかりやすいのは啓林館である

また、プログラミングよりも、まずはベーシックな内容について学ぶことが重要ではないかと考える。

委員：数学は、苦手な子どもが一定数いるため、順序立ててわかりやすく記載されていることが重要である。啓林館の教科書はデザインも見やすく、「数学ライブラリー」において数学への関心を高めることもでき、効果的であると感じた。

委員：数学においては、暗記することも必要である。暗記する上では、デザインがすっきりとまとまっていることが有効である。その点においても、啓林館の教科書が優れていると感じた。

教育長：「数学」については、各教育委員が啓林館を推薦している。日常生活との関連がしっかりと図られており、深い学びが行えるという点から考えても、啓林館の教科書を採択するという点で良いか。

各委員：（異議なし）

教育長：「数学」については、啓林館の教科用図書を採択することに決定する。

【歴史】帝国書院の教科用図書を採択することに決定

委員：まず、歴史と公民について、同じ教科書会社の教科書を採択して補い合うことは考えず、それぞれ独立して使用することを念頭に精査した。

令和3年度使用教科用図書加古川採択地区選定委員会委員の意見以外について述べると、東京書籍の教科書は、各章の「導入の活動」と「まとめの活動」がうまく関連付けて整理されている。また、各章において発展的な学びが用意されている点も評価できる。

教育出版の教科書は、「歴史の窓」等のコーナーにおいて、生徒に歴史への興味関心を引く工夫がなされている。また、どのような方法で学ぶことができるのか、方法論についても示されている。

帝国書院の教科書は、章節単元ごとにまとめて問いが設置してあり、生徒たちが協議して発表し合える内容になっている。また、郷土教材についても最も興味深いと感じた。

山川出版の教科書は、全体的に高等学校の教科書という印象を受けた。

日本文教出版の教科書は、「チャレンジ歴史」「アクティビティ」など、生徒の主体的・対話的な深い学びを促す工夫が見られる。

育鵬社の教科書は、歴史上の人物を通じて生徒を歴史に親しませようという工夫はなされていたが、全体的に、言語活動についての取組や中世についての記述が少ないと感じた。

以上のことから、採択については帝国書院と東京書籍を推薦する。

- 委員：歴史を学ぶ上で、見やすさは重要な観点であるが、山川出版の教科書は中学生にとっては文字が小さいと感じた。
東京書籍の教科書は色使いも良く、年表が見やすい。
帝国書院の教科書は、絵画等の印刷が鮮明で美しく、資料も充実しており、生徒の主体的な学びを促すことができる。加えて、最新の資料に基づいて記載されているという点において、帝国書院を一番に推薦したい。
なお、どの教科書が採択された場合でも、教科書内の資料が充実しているため、資料集の必要性について再考する必要があると感じた。
- 委員：歴史については、世界史との関連がわかりやすいことや、全体としてのわかりやすさなどに重点を置いた。また、一つの出来事について、日本の視点と世界の視点では異なった見え方をすることがあるが、その辺りについての配慮がなされているかについても注目した。以上のことから、帝国書院、東京書籍の順で推薦する。
- 委員：東京書籍の教科書は、「まとめの活動」で様々な手法による整理方法を学ぶことができ、資料や写真も豊富にあり、発展的な学習に効果的であると感じた。
帝国書院の教科書は、「タイムトラベル」のページが理解しやすい。
山川出版の教科書は、北方領土の記載が最も理解しやすく、歴史を身近なものにする工夫もなされていると感じた。
採択については、東京書籍、帝国書院、山川出版の順に推薦する。
- 教育長：各教育委員から、帝国書院、東京書籍について高い評価があった。
この2社について、さらに加えての意見はあるか。
- 各委員：（意見なし）
- 教育長：どちらの教科書を採択すべきか非常に迷うが、帝国書院の「タイムトラベル」を活用できれば、子ども達は興味・関心を持って授業を受けることができるのではないかという期待を込めて、帝国書院を推薦するが、いかがか。
- 各委員：（異議なし）
- 教育長：どの会社も資料が豊富で、大変見やすく構成されているが、その中でも特に、生徒にわかりやすい表現で説明があり、生徒の主体的な学びを促すことができるという点から、「歴史」については、帝国書院を採択することに決定する。

【公 民】日本文教出版の教科用図書を採択することに決定

- 委 員 : 東京書籍の教科書は、現役の政治家が掲載されている点について、今後、評価が分かれていくことが懸念される。
教育出版の教科書は、「公民の技」「公民の窓」「クリップ」など、生徒の興味・関心を喚起する工夫がなされている。
その他、各社個性的な取組があり、評価が拮抗する中において、日本文教出版の教科書は、地方自治において加古川市が紹介されており、ぜひ採択したいと考える。
- 委 員 : 全体的な見やすさを考えると、帝国書院と日本文教出版の教科書が優れていると感じた。身近な地域が掲載されていることは、学びやすさにもつながると考えるが、帝国書院においては兵庫県が、日本文教出版においては加古川市がそれぞれ取り扱われており、その点においても推薦する。
- 委 員 : どの会社の教科書も SDGs について記載されている点は評価できる。その中において、教科書に加古川市の取組が紹介されていることは、生徒の郷土意識を高める一助ともなり得るため、日本文教出版を一番に、次いで帝国書院を推薦する。
- 委 員 : 教科書全体が連番になっていて扱いやすい点、写真が新しい点及び図表が理解しやすい点において、自由社の教科書を一番に推薦する。
次いで、公民としての役割が明確に示されている日本文教出版の教科書を推薦する。
- 教 育 長 : 各委員とも、日本文教出版については評価が高かった。やはり、自分たちが暮らす市が教科書に掲載されていることが生徒に与える影響は大きい。地方自治についての興味・関心について、身近に自分自身で調べることも可能となる。その他の意見はあるか。
- 委 員 : 拉致問題については、育鵬社の教科書が詳しく取り上げている。どの教科書を採択することになっても、拉致問題についてはしっかりと学習してもらいたい。
- 教 育 長 : 拉致問題については確実に学習することとし、「公民」については、加古川市の地方自治についての記載があり、効果的なデータやグラフも多く、活発な議論が期待できる「日本文教出版」の教科用図書を採択することで良いか。
- 各 委 員 : (異議なし)

教育長： 「公民」については、日本文教出版の教科用図書を採択することに決定する。

【地理】 帝国書院の教科用図書を採択することに決定

委員： 地理については、描き方や色合いで興味・関心が変わってくる。

東京書籍の教科書は、郷土についての記載が多い点は評価できるが、北方領土等について、自然・資源という視点に基づいた記載が多く、歴史的な視点を絡めて記載されている他社との違いがあった。地理においても、歴史的な視点は必要であり、双方の視点から学習する必要があると考える。

教育出版の教科書については、一律に見開きで構成されている点に無理があるのではないかと感じた。

帝国書院の教科書は、「確認」から「説明」への流れが理解しやすく、「未来に向けて」や「声」については生徒の興味を喚起する内容となっている。教員にとっても使用しやすい内容となっており、採択において一番に推薦する。

次いで、「アクティビティ」を使いながら主体的な学びにつなげる工夫がなされている日本文教出版を推薦する。

委員： 見やすさに加えて、対話がしっかりと行えるという点において、東京書籍の教科書が優れていると感じた。暮らしている地域以外のことが把握しづらい気候についても、一番理解しやすく記載されている。また、領土の問題については、地理的な内容について知らないことも多いため、自然や資源の視点において記載されている点は評価できると感じたため、推薦したい。

次いで、日本文教出版と帝国書院の教科書を推薦する。

委員： 帝国書院の教科書は、導入部分の写真が良く、生徒の学習意欲を高めることが期待でき、方向性にまとまりもあるため、推薦する。

委員： 東京書籍の教科書は、世界各地の写真が美しく、日本の地域についても工夫して掲載されており、生徒が身近に感じることができる。

教育出版の教科書は、日本各地域がバランスよく掲載されている点が評価できる。

帝国書院の教科書は、「地球のよりよい発展を目指して」においてSDGsについて取り上げている点や、写真が魅力的である。

日本文教出版の教科書は、ほぼ全てのページに記載されているイラストの吹き出しが、生徒の心情を捉えており、有効であると感じた。採択については、東京書籍を推薦する。

- 教育長： 「地理」については、東京書籍と帝国書院とに意見が分かれたため、その2社について引き続き意見を伺いたい。
- 委員： 地理と地図については、同じ会社の教科書を使用することが有効な面もあるのではないかと。
- 教育長： 全体的に見て、日本が抱える課題について生徒が考える場面が適切に設けられ、「思考力・判断力・表現力」を育む工夫があるという点から、帝国書院の教科書を推薦したい。
- 委員： 帝国書院の教科書が採択された場合においても、領土に関しては、歴史的に問題となっている面だけではなく、地理的な面についてもしっかりと学習してもらいたい。
また、社会の教科書は資料が充実しているため、生徒の負担軽減のためにも、歴史、公民、地理全ての副教材について、見直しを行ってほしい。
- 教育長： 多方面から領土について考えて、伝えていくことと、副教材の取扱いについては、必要性について判断をすることを踏まえた上で、「地理」については、帝国書院の教科用図書を採択することに決定する。

【地 図】帝国書院の教科用図書を採択することに決定

- 委員： 全体的な印象として、東京書籍の教科書は、歴史的・社会的視点を加味している一方で、帝国書院の教科書は、あくまで地図としての基本的な事柄を押さえていると感じた。
発展的な内容の東京書籍と基礎的な内容の帝国書院のどちらが地図の教科書にふさわしいのかは悩ましいが、採択については帝国書院を推薦する。
- 委員： 資料については東京書籍の方が魅力的な面もあったが、地図そのものについては帝国書院の方が大きくて見やすい。生徒にとって、視覚的に理解・把握しやすい帝国書院に利があると感じた。
- 委員： 地図と地理は関連があるため、統一して帝国書院の教科書を採用することは、メリットであると考えている。
- 委員： どちらの教科書も非常に重たいと感じた。東京書籍の教科書については、「世界全体」のページが20ページあり、生徒にとって興味深い内容となっているため、どちらかと言えば東京書籍を推薦する。

委員：採択においては帝国書院を推薦しているが、地理と地図の教科書は異なる会社の教科書が採択されることも良いのではないかと感じている。また、教科書の重さについては、帝国書院の方が少し軽い。

教育長：各教育委員の意見は分かれているが、どちらかに決定する必要がある。見やすさはもちろん、加古川の名所である鶴林寺が掲載されており、生徒の興味・関心を高めるという点から考えて、帝国書院の教科書を採択することに決定して良いか。

各委員：（異議なし）

教育長：「地図」については、帝国書院の教科用図書を採択することに決定する。

【外国語】開隆堂の教科用図書を採択することに決定

委員：どの会社の教科書にも「CAN-DO リスト」が盛り込まれていたが、どのような見通しをもって取り組むかについて示すなど、もう少し工夫が必要であると感じた。

防災については、東京書籍、三省堂、光村図書及び啓林館の教科書において取り扱われており、これからの時代の子ども達にとっては有益なテーマであると考えた。

東京書籍の教科書は、ユニットに分けて展開されている。

開隆堂の教科書は、各 Program が「Scenes」「Think」「Retell」「Interact」と4つのステップで構成されており、バランスがよく、理解の深まりにつなげることができる。また、ワークシートについても良い。

三省堂の教科書は、ロールプレーシートによるペアワークが使用しやすいと感じた。

教育出版の教科書は、「Activities Plus」において話すことの力を引き出すために、継続的な指導ができる内容となっていた。

光村図書の教科書については、帯教材である「Let's Talk!」が習熟度別で使用しやすい。

啓林館の教科書は、ユニットごとの構成の中で、自己表現につながる流れがあり良い。

甲乙つけがたい面もあるが、採択については東京書籍、開隆堂、三省堂を推薦したい。

委員：中学生が学ぶ内容としては、どの教科書も難しい内容まで含まれているという印象であった。子ども達が明確に理解していくためには、文法について、論理的にわかりやすく示されていることが重要であると考えた。その点においては、東京書籍、開隆堂、啓林館の順でわかりやすいと感じた。

その中でも、現代的で、思考を深めやすい題材が扱われているかなど、総合的に判断して、東京書籍、開隆堂を推薦する。

なお、小学校からの継続性を考えると東京書籍に利があり、中学校における継続性を考えると開隆堂に利があると考ええる。

教育長：東京書籍と開隆堂は同等ということで良いか。

委員：強いて順位をつけるならば、東京書籍を一番に推薦する。

委員：東京書籍、開隆堂、三省堂の教科書が優れていると感じた。

東京書籍の3年生の教科書では、スティーブ・ジョブズのスピーチが取り上げられているが、子ども達にぜひ読んでもらいたい内容である。

開隆堂の教科書は、順を追ってわかりやすくまとめられており、ふり返りのページにおいて理解を深めることもできる。

三省堂の教科書は、実際に自分自身が学んだ経験も含めて、落ち着いて学ぶことができる内容となっている。

その上で、採択にあたっては、東京書籍と開隆堂を推薦する。

委員：外国語を学ぶ上で会話が重要視されてはいるが、会話するためには文法を習得することが重要である。その点において、東京書籍の教科書は、わかりやすく整理されており、教育出版の「Grammar」についても、すっきりと見やすいと感じた。

開隆堂の教科書は、学習の流れが良くできており、今何を学ぶのかが明確に示されている点が評価できる。また、題材についても、生徒が興味・関心を持って取り組める内容となっている。

教育長：東京書籍と開隆堂の教科書について、各教育委員から高い評価を得たため、この2社について、検討していきたい。

委員：小学校と中学校のどちらの継続性を重要視するかについては、教員の苦労を考えると、中学校における継続性に分があると考えた。しかし他方においては、新学習指導要領に変更されたことに伴い、教科書会社も刷新するという考え方もあるだろう。

教育長 : 先にも述べられていたが、スティーブ・ジョブズのスピーチが生徒に与える影響は大きいと考える。一方で、教科書全体の構成という点においては、各 Program について4ステップで取り組むというやり方が丁寧で理解しやすく、開隆堂の方が優れていると感じた。

各教育委員の意見を伺う限り、東京書籍の方が僅かながら評価が高いように感じたが、いかがか。

委員 : 決めかねている中ではあるが、どちらかと言うと開隆堂を推薦する。

委員 : スティーブ・ジョブズのスピーチを除けば、開隆堂の教科書の方が全体的には優れている。

教育長 : 開隆堂の教科書の方が、評価が高いようである。付け加えての意見はないか。

委員 : 色使いなども含めて、落ち着いて見ることができる教科書は開隆堂である。しかし、文法については、東京書籍の方が1年次に学ぶ量・質ともに適切であり、優れている。

東京書籍を一番に推薦するが、どちらも甲乙つけがたく、開隆堂が採択されても問題はない。いずれにせよ、学習する内容が難しいため、教員には授業内容について工夫してもらいたい。

委員 : 東京書籍の教科書は、大きさや重さが気がかりな点ではあったが、内容についてはよくまとまっていると感じている。

委員 : 外国語の教科書は、今年度と異なる発行者の教科書が採択された場合でも、全学年において使用されるのか。

教育長 : その場合、2、3年生について今年度の発行者の教科書を使用するか、新しく来年度に向けて採択された発行者の教科書を使用するのか、この後話し合っただけで決定することとなる。

採択については、非常に悩ましいところではあるが、子どもたちにとって、意欲を持ちながら取り組めるプログラム構成となっているのは開隆堂だと感じたため、開隆堂の教科用図書を採択することに決定して良いか。

各委員 : (異議なし)

教育長 : 「外国語」については、開隆堂の教科用図書を採択することに決定する。

【理 科】啓林館の教科用図書を採択することに決定

- 委 員 : 東京書籍の教科書は、教科書の形が縦長になっていることによって、すっきりと見やすいと感じた。また、單元ごとの学習内容の整理は、振り返りに有効である。
- 大日本図書の教科書は、全体的に暗い印象を受けた。
- 学校図書の教科書は、「理科のトリセツ」において、理科が思考する科目でもあることを学習することができる。
- 教育出版の教科書は、煮干しの解剖が、生徒の興味を引く内容であり良いと感じた。
- 啓林館の教科書は、1年次の活字が大きいため取り組みやすく、学習のまとめが丁寧で、設問が多い点も良い。
- 採択については、啓林館か東京書籍の教科書を推薦したい。
- 委 員 : 啓林館の教科書は、デザインが見やすく、理科の見方や考え方を組み立てやすい構成となっている。写真も鮮やかで美しく、実験の内容についてもわかりやすい。
- 東京書籍の教科書は、探究の過程がフローチャートで示されており、見通しをもって学習できると感じた。
- 委 員 : 理科の教科書において、表紙は象徴であると思うが、啓林館、東京書籍、教育出版の表紙は理科らしくて好感が持てた。
- 中身については、啓林館、東京書籍及び学校図書の教科書が、実験についてわかりやすく記載されていると感じた。
- その他総合的に考えて、採択については啓林館を推薦する。東京書籍の教科書は、大きいことが気がかりである。
- 委 員 : 啓林館と東京書籍の教科書は、指導の流れが良くできており、他の3社と比較して秀でていたという印象を受けた。
- 東京書籍の教科書は、レッツスタートから始まる問題提起が、どこに終着するのかが読み取りにくいように感じた。
- 啓林館の教科書は、郷土について多くの写真が掲載されており、実際に足を運べる範囲の施設が紹介されている点も良い。
- 以上のことから、啓林館、東京書籍の順に推薦する。
- 教 育 長 : 各教育委員の意見としては、啓林館及び東京書籍の評価が高い。個人的にも、実験などの説明や、見やすさという点においては、啓林館が優れていると感じた。
- 最初に発言いただいた2名の教育委員に、東京書籍と啓林館の優先順位について伺いたい。

委員：どちらかと言えば、啓林館を推薦する。

委員：東京書籍の教科書の形状については、非常に理解しやすいと感じたため、東京書籍を推薦する。

教育長：各教育委員から高い評価を得ている点や、多くの委員が一番に推薦している点などを総合的に勘案し、「理科」については啓林館を採択するということが良いか。

各委員：（異議なし）

教育長：「理科」については、啓林館の教科用図書を採択することに決定する。

【国語】光村図書の教科用図書を採択することに決定

委員：東京書籍の教科書は、国語において大切である文法について、最もわかりやすくまとめられていた。また、「てびき」と「ふりかえり」が教材理解を助けると感じた。

三省堂の教科書は、全体的にバランスよく構成されており、内容や表記についても適切に配慮されている。

教育出版の教科書は、「みちしるべ」や「学習の流れ」に理解を助ける働きがあり、内容的にもまとまりがある。

光村図書の教科書は、様々なジャンルの教材が取り混ぜられており、生徒が興味を持ちやすいと感じた。また、「話すこと」や「書くこと」に重点が置かれており、思考力等の育成につなげることができる。

以上のことなどから、光村図書、次いで三省堂の教科書を推薦する。

委員：東京書籍の教科書は、「本で世界を広げよう」において多岐にわたった本の紹介があり、生徒の興味・関心を引くと感じた。

三省堂の教科書は、古文の現代語訳が左側ではなく下に記載されている方が読みやすいと感じた。

教育出版の教科書は、SDGsを多く取り上げており良いと感じた。また、各社に取り上げられている「少年の日の思い出」では、先に読み方についての指導があった。

光村図書の教科書は、1年次の読み物が少ないという印象を受けた。

委員：先に出た意見以外の点について触れると、東京書籍の教科書は、大半の生徒にとっては馴染みのない短歌や俳句について、もう少し多く取扱いがあれば良いと感じた。また、漫画については、どのように授業で活用できるのか、疑問が残る。

三省堂の教科書は、古典において「月」から「竹取物語」へつなげるなど、読み物については充実していたが、話す・聞く教材が少ないと感じた。

教育出版の教科書は、大勢で学ぶ利点を生かせる群読に適した教材が多く取り扱われていた。

光村図書の教科書は、取り扱われている教材のバランスが良く、読書についても、関連本が見やすく掲載されているなど、適切であると感じた。その他、論理的に考えることができる構成になっている点、学習の見通しが立てやすい点、平家物語において兵庫県が舞台である「一ノ谷の合戦」が取り上げられている点などを踏まえて、光村図書を一番に、次いで三省堂を推薦する。

委員：東京書籍の教科書は、巻末資料が比較的多く、記憶面では役に立つと感じたが、漫画による導入部分については評価が分かれると感じた。

三省堂の教科書は、「学びの道しるべ」において、学習プロセスがわかりやすく示されていた。読み教材についても、5つのステップを経て学びの広がりを得られる構成が組み立てられており、全学年の巻末に「読み方を学ぼう」として、読解の着眼点などが明記され、自主的な読書活動に有益であると感じた。

教育出版の教科書は、学習の始めに「学びナビ」があり、学びに向かう方向性が示されていることで、主体的に学習に望める工夫がされている。しかし、全都道府県の代表的な小説等が取り上げられている頁において、3名の作者が2県に渡り掲載されている点については、改善の余地がある。

光村図書の教科書は、「思考のレッスン」もしくは「情報整理のレッスン」において、1年次に比較分類、2年次に思考の視覚化、3年次に情報の信頼性について確認する点において、読解のおもしろさが整理されている。「思考の地図」については、3年間全く同じ内容であるため、工夫を図ってほしい。

以上のような点を比較する中で、僅差ではあるが光村図書、三省堂の順に推薦する。

教育長：「国語」については、各教育委員から多くの推薦を受けた光村図書の教科用図書を採択することとして良いか。

各委員：（異議なし）

教育長： 「国語」については、光村図書の教科用図書を採択することに決定する。

【書 写】教育出版の教科用図書を採択することに決定

委員： 東京書籍の教科書は、運筆がイメージしやすく、「書写活用ブック」も実用的であると感じた。

三省堂の教科書は、毛筆の手本に関する説明が少ないように感じた。一方で、社会生活に活かせる資料は充実していた。

教育出版の教科書は、毛筆の書き方についての説明が詳しく、生徒が自学自習できると感じた。硬筆については、直接書き込めるページが多く、活用しやすい。資料も豊富で、古典など発展的な内容も含まれている。ただし、教科書が大判になっている点については、見やすいが、学校の机上では使用しにくいのではないかと気になった。

光村図書の教科書は、運筆の写真など、毛筆の書き方についての説明が詳しく、生徒自身が見て学ぶことができると感じた。硬筆については、直接書き込める「書写ブック」が活用しやすいと感じた。楷書、行書及び文字の使い分けの構成も良い。

採択について判断する上では、中学校生活において、書写に十分時間をかけることは非常に難しいと考え、生徒自身が学べる工夫がなされている点を重視したため、教育出版、光村図書の順で推薦する。

教育出版の教科書について最も推薦する理由は、高等学校以降において書写は選択科目になるため、中学校において書の古典等に少しでも触れられると良いと考えたからである。

委員： 見やすく使いやすいことが重要であるという観点においては、光村図書の教科書は書き込みが多い点は評価できるが、総合的には教育出版の教科書の方が優れていると感じた。

委員： 東京書籍と三省堂の教科書は、毛筆の手本が左側にあり、使用しにくいと感じた。

教育出版の教科書は、行書を学ぶにあたり、まず硬筆で練習させる点が評価できる。「日本建築と書」では、書に対する新たな気づきになることが期待される。

光村図書の教科書は、「全国文字マップ」や「UD 書体」等、書を身近にする工夫があったが、書に嗜むという点においては教育出版の方が優れていると感じたため、教育出版を推薦する。

委員：東京書籍の教科書は、文字を整えて書く方法を示す「書写のかぎ」により、理解を深めやすくなっており、左利きへの配慮もある。

三省堂の教科書は、基礎編と本編・資料編に分けられ、学習に取り組みやすい構成となっている。

教育出版の教科書は、手本が右ページ、学習の手順が左ページに配置されており、見やすい。

光村図書の教科書は、「書写ブック」が別冊で使用しやすい。

各教科書巻末の常用漢字一覧については、50音順のみ示されている教科書もあれば、東京書籍は、小学校の常用漢字の印が含まれており、教育出版は、小中別漢字一覧に加えて「へん」別の一覧や、マトリックス表も整理されている。このような細部においても、各社の姿勢が反映されていると考えるため、第一に教育出版、次いで東京書籍を推薦する。

教育長：各教育委員から教育出版についての推薦を受けたため、教育出版を採択するということが良いか。

各委員：（異議なし）

教育長：「書写」については、教育出版の教科用図書を採択することに決定する。

【保健体育】大修館の教科用図書を採択することに決定

委員：東京書籍の教科書は、学習の流れが良く、主体的・対話的に取り組む上で適していると感じた。薬物乱用やインターネット依存症についても理解しやすく、熱中症についても最も詳しく記載されていたが、見やすさという点において課題があると感じた。

大日本図書の教科書は、特色として、生命の誕生について詳しく取り扱っており、良いと感じた。一方で、近年非常に問題となっている性情報に関する記載が無かった。

大修館書店の教科書は、見やすい構成になっている点、マスクに関する記述がある点、自己形成やリラクゼーションについて学習できる点が中学生にとって有効であると考えた。

学研教育みらいの教科書は、食生活と健康、アレルギー、オリンピックについて学習できる点は評価できるが、熱中症についての記載が不十分であるという印象である。

見やすさは重要な観点であるため、採択については大修館書店の教科書を推薦する。

委員：各社とも良くできていたが、強いて述べるならば見やすさという点において大修館書店が優位であると感じた。次いで大日本書店を推薦する。

委員：東京書籍の教科書は、現代的な問題である薬物乱用やインターネット依存症についてわかりやすくまとめられており、見やすさにおいても問題はないと感じた。

大日本図書の教科書は「健康な生活と病気の予防」において、インターネット依存症についての記載がない。

学研教育みらいの教科書は、全体的にもう少し新しい内容についても取り入れてほしいと感じた。

大修館書店については、手洗いやマスクについてなど、今まさに問題となっている内容についても記載されている点が評価でき、一番に大修館書店、次いで東京書籍を推薦する。

委員：それぞれの教科書において学びの流れについては工夫が見られた。

東京書籍の教科書は、イラストや写真が多く、見やすいしわかりやすいという印象を受けた。

大日本図書の教科書は、左ページに本文、右ページに資料という紙面構成について、本文の記載が少ないと感じる箇所もある。

大修館書店の教科書は、「学習のまとめ」や「章のまとめ」によってふり返りができ、自己確認がしやすい構成となっている。

学研教育みらいの教科書は、章のまとめにおいて「ふり返ろう」ということで、自己評価について記載させる内容となっているため、教員にとっても使用しやすいと感じた。

そのような点について総合的に判断して、採択については大修館書店、次いで東京書籍を推薦する。

教育長：各教育委員からは大修館書店の教科書について推薦を受けた。感染症対策についてもしっかりと取り上げており、加えて、中学生がかかりやすいスポーツ障害についても取り上げられており、部活動における怪我の予防にもつながることから、「保健体育」については、大修館書店を採択するということが良いか。

各委員：（異議なし）

教育長：「保健体育」については、大修館書店の教科用図書を採択することに決定する。

【美術】日本文教出版の教科用図書を採択することに決定

委員：美術に関してはどの教科書も美術書のように美しく、特色や工夫もあった。

開隆堂の教科書は、デザインや工芸が大きくきれいで見やすい。また、日本の作家の立体作品や欄間などの工芸作品が掲載されている表紙も良い。美術館の説明は、他社と比較して最も充実している。

光村図書の教科書は、原寸大の作品掲載、和紙の使用及び絵巻物とマンガを繋げて掲載するなど、興味深い工夫がある。

日本文教出版の教科書は、屏風が見開きになっており、迫力がある上に、折り目を広げる体験ができるように工夫されている。また、全体を通してテーマなどがわかりやすく整理されており、鑑賞に関する説明も充実しているなど、教科書として使用する上で最も適していると感じた。

以上のことから、採択については日本文教出版を推薦したい。

委員：日本文教出版の教科書が、鑑賞に関する説明が最もわかりやすく、写真も美しいため、推薦する。

委員：開隆堂の教科書は、美術のスキルに重きをおかれているように感じた。

光村図書の教科書は、教科書全体が美しく、3名の作者の風神雷神図屏風が掲載されており、印象的である。

日本文教出版の教科書は、日常生活の中にある美術に多く触れることができる点が良いと感じたが、鑑賞ページの掲載作品が時系列順でない点が気がりである。

風神雷神図屏風については、中学生にぜひ知ってもらいたい作品の一つでもあり、光村図書の教科書を推薦する。

委員：生活を豊かにする造形や美術文化については、三者三様にとっても魅力的に取り上げられている。その中でも、日本文教出版の教科書は、様々な技術作品について、「どこまで修復すべきか」という切り口で取り上げている点が興味深いと感じた。

その他、開隆堂の教科書は、生徒自身が作品を制作したり、鑑賞してその感想を話し合ったりするなど、主体的・対話的な活動への工夫がなされている。

光村図書の教科書は、「学習を支える資料」など、生徒自身が自主的に制作できるよう支援する内容となっている。

日本文教出版の教科書は、兵庫県に関する記述が最も多く、3分冊になっている点も使用しやすい。

以上のことから、日本文教出版、開隆堂の順に推薦する。

教育長： 3名の委員から日本文教出版、1名の委員から光村図書の教科書について推薦があった。個人的には、原寸大の迫力を感じることができる日本文教出版について推薦したい。日本文教出版の教科書を採択することについて、意見はあるか。

委員： どの教科書も優れており、日本文教出版の教科書を採択することに問題はない。

教育長： 「美術」については、作品のジャンルも豊富で、作品に込められた思いや願いについて考えることができるよう工夫されている日本文教出版の教科用図書を採択することに決定する。

【技術】東京書籍の教科用図書を採択することに決定

委員： 東京書籍の教科書は、「技術の最適化」、「技術の匠」及び欄外の説明が良く、全体的に主体的に学びやすい内容となっている。

教育図書の教科書は、別冊のハンドブックに道具についての記載がある点が良い。実習の安全面に関する内容や、巻末のワークシートも充実している。

開隆堂の教科書は、ガイダンスがわかりやすい。また、森林について取り上げられており、今の時代の中学生が林業などの第一次産業について学ぶことは大切であると感じた。

3社とも優れていたが、林業が扱われている点を重視して、開隆堂を一番に推薦する。次いで、つくりやすい実習から理論へ展開している教育図書を推薦する。

委員： 技術において、今後は情報技術が占めてくる割合が増えてくるのではないかと考えるため、その面について最もわかりやすく取り上げられている東京書籍の教科書を推薦する。次いで、食料自給率などについて取り上げている開隆堂を推薦する。

委員： 東京書籍の教科書は、全体のバランスが良く、ガイダンスも簡潔にまとめられており、図・写真も見やすい。

教育図書の教科書は、活字が大きく別冊がある点については評価できるが、全体のデザインについて、すっきりと見やすくする工夫が必要であると感じた。

開隆堂の教科書は、情報ネットワークについて最も簡潔に取り上げられており、中学生に適した内容になっていると感じた。

採択については、東京書籍を推薦したい。

委員：東京書籍の教科書は、4つの分野で技術の歴史を示しており、技術の進歩についてわかりやすく整理されている。また、巻末の「プログラミング手帳」は、使い方によっては有効である。

教育図書の教科書は、グループ活動への示唆が多く、新しい学習指導要領の方向性に合致していると感じた。

開隆堂の教科書は、各領域の最後に学習のまとめがあり、振り返りがしやすい構成になっている。

その他のことも考慮し、東京書籍、教育図書の順に推薦する。

教育長：多くの教育委員から東京書籍の教科書について推薦をいただいたが、追加の意見はあるか。

委員：学びやすさは大切であるため、東京書籍の教科書が採択されることで構わないが、森林についてもどこかで学ぶ機会があれば良いと期待する。

教育長：プログラミング教育に活用できる手帳を掲載していることや、情報モラル教育についての内容が充実していることから、東京書籍を採択することで良いか。

各委員：（異議なし）

教育長：「技術」については、東京書籍の教科用図書を採択することに決定する。

【家庭】教育図書の教科用図書を採択することに決定

委員：東京書籍の教科書は、衛生と安全に関する内容が充実しており、付録の「防災・減災手帳」も様々な場面で活用できる可能性がある。衣食住に関しては、食、衣、住の順に記載され、使用しやすいと感じた。

教育図書の教科書は、家族や、安全な住まい、家庭内事故などについての記載があり、生徒の身近な話題が多い点が評価できる。

開隆堂の教科書は、ガイダンスが使用しやすく、災害についての記述がある点も良い。調理に関しては、一汁一菜が紹介されるなど、実用的な内容となっている。

僅差ではあるが、全体のバランスが良いことなどから、教育図書を推薦する。

委員：記述が生徒の発達に即しており、防災について取り扱われている東京書籍と、必要な項目がバランスよく記載されている教育図書について、甲乙つけがたいところではあるが、教育図書の教科書を推薦する。

委員：東京書籍の教科書は、消費者や家庭人として必要となる事柄について記載されている。
教育図書は、実習例が多く、説明も簡潔であり、活用しやすい。
開隆堂は写真や各単元のタイトル名などに、生徒がやってみたいと思うような工夫が施されている。
敢えて一社のみを推薦するならば、開隆堂の教科書を推薦する。

委員：東京書籍の教科書は、題材ごとに目標やキーワードが整理されており、小中高のつながりについての見通しもあると感じた。
教育図書の教科書は、学びの過程について生徒自身が確認しやすい構成になっていた。また、生活の領域についての記載が他社と比較して詳しいと感じた。
開隆堂は、授業前後の比較を生徒自身が行うことができる構成になっている。それぞれに長所があり悩ましいが、東京書籍、教育図書、開隆堂の順に推薦する。

教育長：どの会社の教科書も工夫されていると感じたが、多くの委員から推薦を受けた教育図書の教科書を採択することとして良いか。

各委員：（異議なし）

教育長：「家庭」については、生徒が理解しやすい表現を用いながら、簡潔に説明されている教育図書の教科用図書を採択することに決定する。

【音楽一般】教育芸術社の教科用図書を採択することに決定

委員：教育出版の教科書は、鑑賞曲が多い点が特徴的である。導入に使用されている曲については、オリジナルの曲が多く、生徒にとってわかりにくい部分もあると感じた。
教育芸術社の教科書は、世界の音楽に親しめるように工夫されており、発声についての記載や変声期について取り扱われている点についても優れていると感じた。また、親しみやすい曲も多く、「指揮をする」「プレゼンをする」というような新しい取組も興味深いため、採択については、教育芸術社の教科書を推薦したい。

委員：教育芸術社の教科書の方が、幅広く、またバランスよく曲を取り上げているため、推薦する。

委員：教育出版の教科書は、舞台芸術など、多様な情報があつて、音楽という大きな世界への入り口のように感じた。
教育芸術社の教科書は、音楽が身近になるような工夫が施されており、知的財産権について学べる点も良い。
採択については、教育芸術社の教科書を推薦したい。

委員：教育出版の教科書は、「故郷」について、成長に応じて歌唱方法が変わる点が興味深い。
教育芸術社の教科書は、作詞者や作曲者など、創作者の思いについても記載されており、生徒にとって良い刺激になると感じた。
採択については、教育芸術社の教科書を推薦したい。

教育長：各教育委員から推薦があつたとおり、教育芸術社を採択するという
ことで良いか。

各委員：（異議なし）

教育長：「音楽一般」については、教育芸術社の教科用図書を採択すること
に決定する。

【音楽 器楽】教育芸術社の教科用図書を採択することに決定

委員：教育出版の教科書は、アルトリコーダーとソプラノリコーダーの運指が異なるため難しいと感じた。生徒に馴染みのない箏曲の縦譜に関して、大きく掲載されている点や、ワークシートについては学習しやすいと感じた。
教育芸術社の教科書は、リコーダー指導が段階的になっており、理解しやすいと感じた。打楽器の演奏方法についてしっかり取り上げられている点も良い。
音楽において大切な楽譜の見やすさについては、教育芸術社が優れており、採択については、教育芸術社を推薦する。

委員：器楽合奏については、苦手な生徒も一定数いると思うので、何より見やすさが重要と考えた。見やすさ、使いやすさに関して秀でている教育芸術社の教科書を推薦する。

委員：教育出版の教科書は、ワークシートにおいて種類の違う楽器の特性などを比較することができ、わかりやすい。しかし、楽譜の見やすさの方が重要であるため、教育芸術社を推薦する。

委員：器楽合奏に関しては、それぞれの楽器について専門性が求められ、教員にとっても指導が難しいのではないかと。両者とも内容が拮抗しているのであれば、音楽と同じ教育芸術社の教科書が教員にとっても使用しやすいと考えた。

教育長：各教育委員から教育芸術社を推薦いただいた。両社とも工夫されていたが、特に教育芸術社は幅広く楽器が取り上げられており、奏者からのメッセージも掲載されるなど、生徒が興味を持つよう工夫されており、教育芸術社の教科用図書を採択することとして良いかと。

各委員：（異議なし）

教育長：「音楽 器楽」については、教育芸術社の教科用図書を採択することに決定する。

・小学校用教科用図書

令和3年度使用小学校用教科用図書については、令和元年度と同一の教科書を採択することに決定

○ 次期定例教育委員会予定日のこと

9月3日（木）午後2時00分から開催することに決定

○ 教育指導部長諸報告

（1）令和2年度の放課後子ども教室（チャレンジクラブ）の中止について

放課後子ども教室（チャレンジクラブ）は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、今年度の活動を中止する。

以上、1件について報告

○ 閉会 午後5時30分